

## 道徳授業地区公開講座 授業のポイント

今日のテーマ「親切、思いやり」

使う教材「はしのうえのおおかみ」(光村図書)

### 育てたい心

相手に親切にすることのよさについて考えさせ、相手のことを思いやり、親切にしようとする心情を育てたいと思います。

### お話について



山の中に一本橋がありました。おおかみは、一本橋を渡る時、自分より小さな動物に会うと、「戻れ、戻れ。」とどなり、相手に戻らせていい気持ちになっていました。ある日、自分より大きなくまに出会います。慌てておじぎをして、「わたしが後ろに戻ります。」と言うと、くまはおおかみを抱き上げて渡らせてくれました。おおかみは、くまの後ろ姿をいつまでも見送っていました。次の日、おおかみは再び橋で出会ったうさぎを、優しく抱き上げて渡してあげました。不思議なことにおおかみは、以前よりもずっといい気持ちになりました。

### 授業の流れ

誰かに優しくしたり、助けてあげたりした経験を発表する。

- 1 うさぎをもどらせて、「えへん、へん。」といったときのおおかみはどのような気持ちでしょう。
- 2 うさぎをわたらせてあげて、「えへん、へん。」といったときのおおかみはどのような気持ちでしょう。

これからは、どんなふうにもだちにせっしていきたいですか。

### ご家庭で

相手に対して思いやりのある行動をしようとする心は、よりよい人間関係を築いていくための基盤となるものです。周りの人と温かく豊かな人間関係をつくっていく力は、子供たちにとって大切なものです。1年生の子供たちは、思いやりのある行為をした後に、人から認められることで、その行為の素晴らしさに気付くことが多いものです。人を思いやる行為をしているときは、大いに褒め、励ましてあげてください。また、親切にしてみても、どんな気持ちになったのかについても、話合ってみていただけたらと思います。